

使用教科書の採択について

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

【小学部教科書】

教科	発行者	図書名	採択理由
国語	東書	こくご☆	身近な事象、活動等が明確な絵で表されている。ひらがなの読み書き前段階の児童が興味を持って、理解を深めることができるよう工夫されている。
	東書	こくご☆☆	日常生活の中で出会う様々な場面の絵が掲載されており、文字を読んだり、質問に答えたりして工夫して使うことができるようになっている。いろいろな言葉を覚えるのに必要な、豊富な種類の絵と文字が掲載されている。文字の大きさや分量も適当である。
	東書	こくご☆☆☆	電話での会話、歓迎会の挨拶など、日常生活での具体的な場面が取り上げられており、その場面に即した分かりやすい絵が多い。ひらがな、カタカナ、漢字といった文字と共に、説明文、日記、物語、劇など、幅広く取り扱われている。
	戸田デザイン	あいうえおえほん	見開きの左右のページが1文字と単純な絵で構成されている。ひらがな書字の獲得段階の児童にとって、指でなぞったり、読んだりしてひらがなに親しむことのできる構成になっている。
	あかね書房	もじのえほん あいうえお	歌うようなリズム感のある文と楽しい絵で構成されている。ひらがなの読み書きを獲得しつつある段階の児童にとって、繰り返し読むことで豊かな日本語の表現を獲得していくことができるよう工夫されている。
	太郎次朗社	子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび上 ひらがな50音	動物の絵が文字とともに掲載されており、その中の一文字から始まるものを考えたり、探したり、点を結んだりして遊び感覚で取り組むことができるようになっている。50音の言葉を書いたり読んだりいろいろなかたちで楽しみながら覚えていける工夫がされている。
	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1（ひらがなのことば・文・文章の読み）	語彙の習得が増えてくるころから学習できる構成である。簡単な単語・文章の読み、語彙をふやす工夫がされている。やや長い文章の読みも掲載している。シンプルで分かりやすいイラストがあり、理解の助けとなるよう配慮されている。
	偕成社	ことばをおぼえる本 かず・かたち・いろあいうえお	50音順に例えば「あ」なら「あ」のつく言葉が載っており、遊び感覚で教師や友だちとのやりとりを楽しみながら読みすすめていくことができるような内容になっている。
	戸田デザイン研究室	漢字えほん	100字近い漢字について、その成り立ちを色彩豊かな絵を用いて分かりやすく説明されている。筆順や音読み訓読み、用いられる言葉も掲載されており、漢字に興味を持つことができるように工夫されている。
算数	教出	さんすう☆	色あわせ、形あわせ、おなじ、長い・短い、1対1対応など数の前段階の要素がわかりやすく示されている。これから数を学ぶ児童にとって興味深く学べる構成になっている。
	教出	さんすう☆☆（1）（2）	数の基礎的な概念を身につけるため、最初はいろいろな種類の物の絵が掲載されていて興味を持ちやすいように工夫されている。数の合成分解のところで、仕掛けをめくると答えが出てくる等の工夫がなされている。（2）では、量感の素地を養うためにいろいろな絵が工夫して掲載されている。
	教出	さんすう☆☆☆	お金、時計、カレンダーなど日常生活の中での数に関する内容について、分かりやすい絵がたくさん掲載されており、児童が興味を持ちやすいように工夫されている。形、長さ、高さ、足し算、引き算、掛け算の基礎など、算数について幅広く対応した内容になっている。
	偕成社	エリック・カールかずのほん 1, 2, 3 どうぶつえんへ	動物が汽車に次々と乗っていく様子が色彩豊かに描写されている。次のページの展開を期待しながら、数字や数えることに親しむことができるよう工夫されている。

	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう1」(量概念の基礎、比較、なかま集め)	色彩豊かな挿絵が多いこと、言葉がわかりやすく簡潔なこと等が、児童の発達段階に合っている。普段の生活の場に出てくる身近な話題が掲載されていて理解しやすいように工夫されている。系統的に学習することができて分量も適切である。
	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう2」(1対1対応、1～5の数、5までのたし算)	5までの数の世界を扱い、「集合数」としての数の意味とたし算が学習できるようになっている。また、具体物から「数」へ結びつけるなかだちとして具体物でも抽象物でもない「タイル」を用いて解説しているため、理解しやすくなっている。
音楽	東書	おんがく☆	親しみやすい童謡、季節に合った歌唱曲などが取り上げられており、曲の内容がわかりやすく親しみやすい挿絵や写真で説明されている。また、手遊びや身体表現、楽器を使った音遊びなども紹介されていて、歌う楽しみや簡単なリズム遊びが学べる内容になっている。
	東書	おんがく☆☆	季節に合った歌唱曲、手遊び歌、合奏曲、リズム打ち等が豊富に掲載されている。挿絵は、児童が興味を持ったり、理解したりしやすいものになっている。いろいろな楽器に挑戦してみようという気持ちを促せる工夫がされている。
	東書	おんがく☆☆☆	四季に添っての歌唱曲、体で表現する曲、合奏曲、わらべ歌等が豊富に掲載されている。挿絵は、児童が興味を持ったり、理解したりしやすいものになっている。サンバ調の曲や太鼓でリズム打ちする曲など、曲の分野についても種類が豊富である。
図画 工作	ポプラ	うたってかいてけせるえほん1 音のでるえかきうた	8種類の絵描き歌が取り上げられており、ボタンを押すことで選ぶことができる。見本の絵が単純でわかりやすい。描いて消せるボードとマジックがついていて、繰り返し描いたり消したりして絵描き歌を楽しむことができるようになっている。
	岩崎書店	あそびの絵本 えのぐあそび	いろいろな方法で絵の具遊びを楽しむことができるような内容で構成されている。多彩な色が使われていて、児童のやってみようという気持ちを引き出すことができるような工夫がされている。
	さ・え・ら書房	たのしいこうさくきょうしつ1	牛乳パックや紙コップ、画用紙などの身近な材料を使って、ボートやとんがりぼうしなどを作る方法が紹介されている。遊び方も紹介されていて、創作意欲が喚起されるような構成となっている。
	国土社	たのしい図画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵	ちぎり紙、きり紙、はり紙について、多彩な作品が紹介されている。作り方についても、写真や絵を用いて分かりやすく説明されていて、興味をもって制作することができるような内容となっている。
生活	こぐま社	ぶうとびよんの絵本 なにしてるなにしてる	絵本の中で「～ちゃん、なにしてる」と問われ、次のページに答えがある。繰り返されるやりとりを見ながら、想像を膨らませたり、自分の考えを伝えたりできるような内容になっている。身近な活動が取り上げられており、絵も単純でわかりやすく工夫されている。
	こぐま社	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんおはよう	子どもの朝から夜までの生活がわかりやすい絵と文で描写されている。自分でもやってみようと思えるような内容になっている。
	小峰書籍	のりものえほん(しゃしん・ずかん) あたらしい関西の でんしゃずかん	児童の大好きな乗り物の1つである電車を写真で紹介している。関西の電車ということで、自分も見たり、乗ったりしたことのある馴染みのある電車もあり、「乗りたいな」「ほかにどんな種類の電車があるのかな」などと興味がさらにもてるような内容となっている。
	評論社	しかけ絵本の本棚 コロちゃんはどこ？	絵本の中で「コロちゃんはどこ？」と仕掛けの扉を開けると、そこにはコロちゃん以外のいろいろな動物が現れる内容になっている。児童とやりとりしながら楽しく見ることができるような工夫がされている。
	金の星社	ひとりでできるもん！6 だいすきおやつ作り	児童が大好きなおやつのお菓子が掲載されている。初心者でもやってみようと思える簡単な献立ばかりで、身近にある商店でもよく目にする材料で作ることができる。材料や細かな調理工程に至るまでわかりやすく説明されている。
	偕成社	坂本廣子のひとりでクッキング(2) 昼ごはんをつくらう！	昼食のための簡単な献立が取り上げられ、調理工程がわかりやすい絵や文で説明されている。調理を始める前の約束事も丁寧に記載されているので、調理の前に確認することができる。
	くもん出版	はとのクルックのとけいえほん	手動の時計が附属されており、朝6時から夜8時までの生活を描いた挿絵を見ながら、時計の針を合わせることができるようになっている。また、長針を回すと短針も連動しているので使いやすく、物語を

			読みながら生活と関連付けて時計の学習ができるようになっている。
福村出版	つくって食べよう シリーズ生活を学ぶ①		色々な調理方法、料理を始める前にすべきこと、料理が終わってからすべきこと、食品の保存の仕方、お茶や紅茶の入れ方などについて、丁寧に説明がされている。
福村出版	わたしたちのからだ シリーズ生活を学ぶ⑥		排せつ、洗顔、歯磨きなどの基本的な生活動作や、運動や栄養など体に関わる幅広い内容について、取り上げられている。体の変化や2次性徴のことについても、絵を用いて分かりやすく説明されている。
偕成社	子どものマナー図鑑1 ふだんの生活のマナー		買い物、食事、掃除、外遊び、電話、手紙を書くことなど、日常生活の中での具体的な場面について、気を付けることやその方法などについて、絵を用いて分かりやすく説明されている。
ひかりのくに	はじめてのずかん4 やさいとくだもの		くだものは出まわる季節順に並べ、代表的なものについては、開花から結実までを図解している。野菜は近年、ほとんど一年じゅう出まわるようになり、主に食べる部分で分類しているためなじみやすい内容となっている。
グランまま	ぼくとわたしのせいかつえほん		家族、洋服、食べ物、動物、乗り物など、生活のなかで自分との関わりの深いものを掲載している。実際のもものと比較したり、身のまわりのものと関連付けたりして、絵を見ながら楽しく学習し、語彙を増やすことができる。
女子栄養大学出版部	新・こどもクッキング		パンやお菓子を含め、食卓に上がる料理全般について幅広く、その作り方が写真や絵を用いて分かりやすく説明されている。調理方法や調理道具、カロリーなどについても丁寧に説明がされている。